

SDGs達成と 自然災害理解に役立つ地学!

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

地球科学が必要な分野は多岐にわたりますが、
代表的なものを紹介します。



7 世界のエネルギーミックスにおける再生可能エネルギーの割合を拡大させるためには、気象学(太陽光、風力)海洋学(潮力、波力)火山学(地熱)が必要です。



13 地球温暖化に伴う気候変動による気候関連災害に対する強靭性及び適応能力を強化するために気象学が必要とされる他、地質学で過去の気候変動の歴史を知ることが重要です。



14 海洋ごみや富栄養化を含むあらゆる種類の海洋汚染を防止し、大幅に削減、海洋酸性化の影響を最小限化するには海洋学はもちろん地球科学全般の知識が必要です。



15 森林の減少を阻止し、砂漠化への対応と土壌の回復のために、気象学や地質学が必要です。

自然災害

台風、線状降水帯、土砂崩壊、火山噴火、地震、津波等の自然災害の理解には気象学、地質学、火山学、地震学、海洋学等が必要です。

第16回日本地学オリンピック募集要項 (兼 2024年国際地学オリンピック日本代表選抜)

参加資格: 一次予選: 小学生・中学生・高校生
二次予選: 小学生～高校2年生(約200名)
本選: 中学3年生～高校2年生(約60名※) ※本選進出女子が10名に満たない場合
女子は上位10名までを本選進出者としませ

募集期間: 2023年9月1日(金)～11月15日(水)(24:00まで)

応募方法: ウェブエントリーのみ
(科学オリンピック共通事務局(<https://contest-kyotsu.com>)より)
個人申込、または学校ごとの団体申込



試験内容: 高等学校「地学基礎」の教科書に掲載の内容から出題されます。
環境災害、中学までの理科の内容も含まれます。

↑
地学オリンピック日本委員会
ウェブサイトはこちらから

試験日時・方法: 一次予選: 2023年12月17日(日)16:30～17:30
自宅からの択一式オンライン試験(カメラ付きPC/スマホ使用)
二次予選: 2024年1月21日(日)午後
全国拠点指定会場での記述式マークシート式試験
本選: 2024年3月10日(日)午後～3月12日(火)午前
茨城県つくば市での記述式問題+標本(岩石・鉱物・化石)鑑定試験
国際大会派遣代表選抜: 2024年3月12日(火)午後

申込サイト・募集要項等の詳細は地学オリンピック日本委員会のウェブページ(右上QRコード)をご覧ください
また、試験に関する質問や特別な配慮が必要な方のお問い合わせは委員会(esolympiad@yahoo.co.jp)まで
メールでお願いいたします。

中学3年生～高校2年生は
国際地学オリンピックへの
出場資格があります。
世界の仲間と繋がるチャンス!

予選は一次も
二次も**無料!**
気軽にトライ!

小学生から
チャレンジ
できるよ!

**まずは予選で
キミの地学力をチェック!**

本選は合宿形式
地学を愛する仲間と
最先端のセミナーや
博物館見学を
楽しもう!

試験結果は総合型選抜・
学校推薦型選抜等に
利用できます
(対象の大学は当委員会
ウェブサイトをチェック!)

今年の一次予選は
ちょっと遅めの
夕方**16:30**
START!

